

1005

號

二

一

關

永久

房官臣大	課局務注	裁	決	大臣	件	番受
了結	出從	領受	號番		名	號領
明治 年 六月廿日	明治 年 月 日	明治 年 月 日	重 第 二 七 六 號		勤 務 演 習 ノ 結 果 兵 卒 ヲ 下 士 任 官 ノ 件	肆 第 一 九 七 號
長	局	帶	聯	主務局長	次官	廳名
						第 六 師 團
長	課	帶	聯	主務課長	高級副官	
者	記	筆	案	主務副官	主務副官	

單事釋
更法譯
連帶

副官ヲ第一師團參謀長ハ回春按(電報)

陸軍

大師大答第三種勤務演習ヲ行ヒ其ノ成績特ニ

優秀ナル者ニ限リ獎勵ノ為該召集解除ノ際

任官セシムルコトヲ得ルノ主旨ナリ

陸二七一

六月廿一日

副官ヲ各師團隊ヲ及台灣總督府陸軍部參謀

長ハ通牒按(第五師團
八留守部經由)

陸普

陸軍補充令第五十五條但書ニ依リ下士ト為ス
 者ハ下士ニ準シ第二種勤務演習ヲ為サシムヘキヤノ
 第六師團參謀長ノ實議ニ對シ右ハ第三種勤務
 演習ヲ行ヒ其ノ成績特ニ優秀ナル者ニ限り獎勵
 ノ為該召集解除ノ際任官セシムルコトヲ得ルノ主
 旨ナル旨回答致候條兼知相成度候也

陸軍省
 陸普第二一九九號

六月二日

陸軍



陸軍省 陸軍部 陸軍大臣 陸軍少将 陸軍中將 陸軍大佐 陸軍少佐 陸軍中尉 陸軍少尉 陸軍中士 陸軍少士 陸軍兵

主 勳 務 〴 〵

8001



陸軍補充令

第五十四條 各兵科部隊備後後備後下士ハ各兵科部
下士適任證書ヲ有スル兵卒ヲ以テ之ヲ補充ス
前項ノ場合ニ於テ下士適任證書ノ書類ニ依リ兵
科部ノ変更ヲ要スル者ハ之ヲ備該兵科部ニ轉セ

第五十五條 前條ノ補充ハ戰時又ハ事變ノ際ニ限リ
之ヲ為ス但レ平時ノ勤務演習ニ於テ技能ヲ查
閲シ適當ト認メタル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

陸軍勤務演習教令

第一種勤務演習

陸軍豫備後備武官進級令ノ規定ニ據リ豫備後
後備後將校同桐雷官並ニ下士ヲ除キ進級セシムル
為ニ行フ勤務演習

第二種勤務演習

徵兵令及陸軍服役令ノ規定ニ據リ豫備後後備後
將校同桐雷官准士官下士兵卒ヲ除キ補充兵並ニ編
休兵ヲテ復習セシムル為ニ行フ勤務演習

600T



陸軍省 陸軍部 陸軍大臣 陸軍少将

一九一七年六月十九日

六月十九日

電報譯文

六月十九日

午前午後

一時一八分

着發

第九號

陸軍部 第二七五號



副官

宛

發信者

陸軍部

陸軍部 第二七五號

六師六

陸軍部 補充令第五十五條 但書ニ依リ

下士ト為スモノハ下士ニ準ジ第一種

勲務演習ヲ為サシムベキヤ電報


ニテ返事待マシ

陸

軍

1010

陸軍電信用紙

局		著		局		發		受信人名所	
印	附	日	技手	受付 午後	受付 午後	第	第	第	第
				時	時	月	月	日	日
		分	分	分	分	日	日	日	日
<p>指 定</p> <p>六八夕十エセ</p> <p>ス</p> <p>ヨ</p> <p>ハ</p> <p>五</p> <p>五</p> <p>ホ</p> <p>セ</p> <p>ト</p>								<p>番 號</p> <p>第</p> <p>六</p> <p>ザ</p> <p>ス</p> <p>九</p>	
<p>事 記</p>								<p>號</p>	

1011



陸軍省 第一二九七號

陸軍省 第一二九七號

電報譯

六月

二十

日

午前

午後

四時

五分

發着

副官宛

宛

發信者

陸軍省

陸軍省

陸軍省

六師六三

電報

報

回

今

午

時

至

急


用

答アレ

陸軍

1012

陸軍電信用紙

局 著		局 發		受 信 人 名 所	
印 附 日	技 手	受 付 午 前	受 付 午 後	第	報 局 號 日 月 年
		時 分 五 七		第 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十	報 局 號 日 月 年 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十
				指 定	
				番 號	
				著 信 第	
				記 事	
				號	